



天白小学校の子ども達は、三重県畜産協会さんの支援事業で、牧場体験にもでかけたそうです。わたしの仲間の牛の心臓や胃の音を聞いたり、明和町の大きな牧場でエサやり体験をしたりして、たっぷり牛とふれあってくれました。

「牛と人間の心臓の音は同じ。牛も同じように生きている。」ということや「畜産動物と人間との関わり」を考えてくれたみんなでした。そう、わたしたち畜産動物と人間とは、昔から強い絆で結ばれていたのです。

(加藤優佑・鎌田竜太・周布侑馬)